

SALSA MLPA® kit 紹介セミナー

学内者限定
録画再放送

MLPA (Multiplex Ligation-dependent Probe Amplification) 法はフラグメント解析のアプリケーションの一つで、遺伝子の大規模欠失、重複の検出に優れた遺伝子解析法です。本法で使用するMRC Holland社のSALSA MLPA® kitは、様々な疾患や腫瘍を解析するための多彩なパネル（プローブセット）や専用データ解析ソフトウェアが準備されているため、これからMLPA法を取り入れる臨床研究者にはおおすすめの研究用試薬です。

本セミナーでは本キットの国内販売を手掛けている株式会社ファルコバイオシステムズより講師の方をお招きし、MLPA法の原理やキットのデザイン・プロトコル・データ解析などについてご紹介いただきます。皆様のお申込をお待ちしております。

*** 2024年7月25日に開催したセミナーの録画を放送します。参加は学内の方に限ります。**

日時：①2025年8月1日(金) 16:00-17:00

②2025年8月5日(火) 10:00-11:00

③2025年8月6日(水) 13:30-14:30

言語：日本語

申込方法：以下のURLからお申込みください。

<https://forms.gle/UEtAwCvs8yYbaYTJ6>

開催形態：オンライン(Zoom)

締切：各回前日13:00

講師：小林 丈二様

(株式会社ファルコバイオシステムズ)

* 締め切り後、申込者全員にZoom接続情報等をメールでお知らせします。

===== セミナーに関する連絡先 =====

京都大学大学院医学研究科 医学研究支援センター 遺伝情報解析室(担当：出縄)

メール：infoseq@support-center.med.kyoto-u.ac.jp

URL：http://support-center.med.kyoto-u.ac.jp/SupportCenter/dna



京都大学医学研究支援センターはAMED事業「生命科学・創薬研究支援基盤事業(BINDS)」の支援のもとに活動を行っています。



申込